

登下校時の安全について

区分：I—①

通学路で犯罪に巻き込まれないための基本

- ・ひとりにならない（友達と一緒に登下校する）
- ・防犯ブザーは手の届くところにつける
- ・路上駐車中の車からはなるべく離れて歩く
- ・知らない人に話しかけられても近づかない

通学路でひとりになったとき

- ・防犯ブザーを手に持ち、いつでも押せるようにする
- ・早歩きでキビキビと歩く
- ・人が近づいて来たら警戒する（後ろから来る人にも注意！）
- ・「こわい」と思ったら大声を出す・防犯ブザーをならす

POINT！不審者が話しかけたり、近づいてきたりできる隙をつくらないこと

以下のようなことがあった時は、不審者は防犯行動を起こすべきタイミング

- ・じっと見られている
 - ・ずっとついてくる
 - ・ついておいで、一緒に行こうと誘われた
 - ・腕やカバンをつかまれた
- 「大声を出す」「防犯ブザーをならす」「安全な場所に助けを求める」といった防犯行動を起こす

通学路で危険と思われる場所を確認しておく。

- ・人通りの少ないところ
- ・街灯が少ない暗いところ
- ・狭い路地

電車やバスに乗るとき、痴漢ちかんに注意する。

- ・時間帯や乗車位置を固定しない！
- ・電車内で狙われやすいスペースを避ける
トビラの両脇や連結部など、押し付けられると逃れにくいスペース
停車しても開かない側のトビラの近く
- ・座席の前に立つ。※人目に付きやすく安全

電車やバスに乗るとき、すりに注意する。

定期券、お金などの貴重品の管理を自分でできるようにする。

- ・バッグに入れる場合：ファスナー付きのポケットに入れてファスナーを閉める。
- ・洋服のポケットに入れる場合：チェーン等をつけて、うっかり落とさないようにする。
- ・バッグの見える場所に入れておくと、持って行かれてしまうこともあると注意喚起しておく。